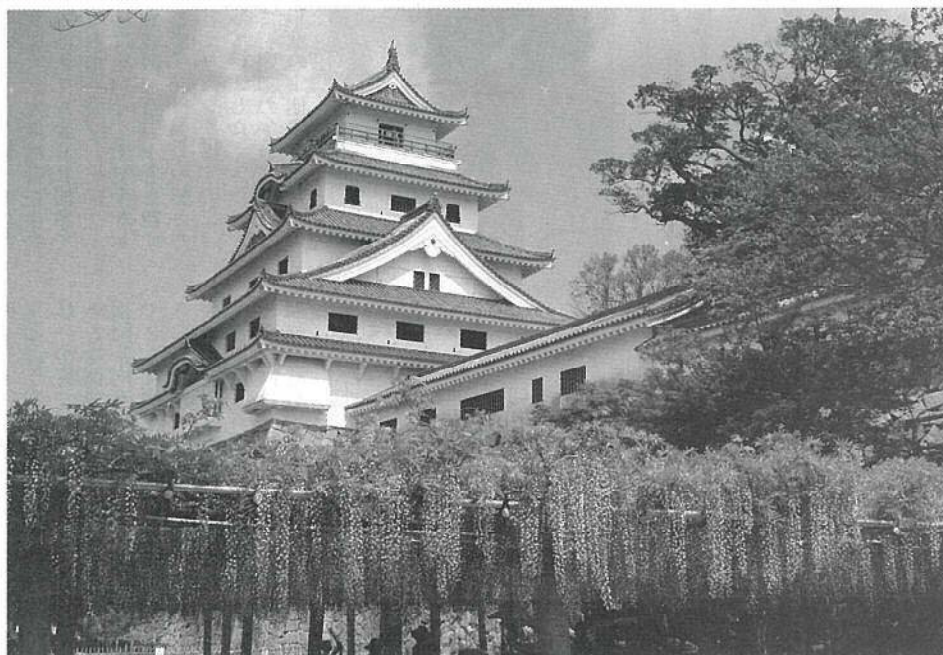




福岡市佐賀県人会会報



唐津城の藤棚 唐津市

目 次

表紙 唐津城の藤棚 唐津市	
平成17年度総会	2~3
ふるさとの首長・ふるさと紹介 唐津市 坂井俊之市長	4
活躍する佐賀県人たち 古川寿寛さん	5
郷土の歳時記 (17.7~17.12)	6~7
このごろ私は 福田啓一さん 園田一弘さん 汐待耐三さん 武藤哲也さん 堀 宏行さん	8~9
佐賀県だより 佐賀新聞社提供	10~11
最近の入会者名簿・佐賀県福岡情報センターだより・編集デスク	12

51

2005.7

この度、栄誉の賞を受賞されました古川寿寛さんは昭和十年六月二十五日富士町生まれ。同じ道を歩んでおられましたお兄様に弟子入りをし、兄を師と仰ぎ助手を務めながら研鑽を重ねたあと、佐賀のダイコク理容所で喜多光次郎先生に仕え八年間の技術学識の修行に励まれました。多感な青年期を脇目も振らず理容一筋に身を投じ、更に学究の志高く四年間をとおり県立佐賀高等学校夜間部を立派に卒業されるなど、仕事と学業もみ



博多の現在地に若干二十四才で念願の理容フルカワを開業、経営者としてのスタートも切りました。現在ではアートヘアサロンフルカワ本店（理容）と娘ムコさんの店、業績も着々と伸び、現在は五店舗、ルネサンス（美容）十人、二十五名の弟子の育成にも当たっておられます。

又、この間氏から巣立っていった弟子は九十余人に上っています。氏の創造性豊かな探究心は業界にも数々の貢献をされております。アイロンパーマの開発、そして業界の救世主とさえ言われたエッジアイロンの開発、更にスピンドットの開発など多岐にわたっており、氏は今回受賞の大きな要因ともなりました業界発展の為に普及育成にはなみなみならぬ心血を注がれました。講師としての経歴は博多支部教育部長、組合講師会長の歴任をはじめ、数を上げればきりがありません。氏は「ヘアーはファッションであり文化である」と申されております。文化は広く普及され受け継がれてこそ文化となり得ます。氏はヘアーを

アートとして文化として確立させる為に後継者の育成、技能の普及に今なお情熱を燃やしておられます。講師として日本国内各地は勿論のこと、アメリカ、イギリス、中国、韓国と世界をまたにかけての業界の技能理論普及に努められております。国際九州理容研究連合会の会長として、各国からの参加を得て国際九州理容競技大会を盛大に成功させたこともその一端であります。現在は顧問として後進の補佐に力をそいで居られます。まだまだご紹介が足りませんが、今なお業界の重鎮としてかけがえのない人、古川寿寛氏でございます。今後ますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。（平成十七年三月七日、八仙閣に於ける福岡市技能功労賞・技能奨励賞受賞祝賀会のプロフィール紹介より）

ネットトヨタ福岡より 新型ヴィッツ登場

新型ヴィッツ 1.0F (2WD)
車両本体価格 1,155,000円 (消費税別)
※リサイクル料金が別途必要となります。

Nett ネットトヨタ福岡株式会社
本社/福岡市博多区博多駅前5丁目14番35号 ☎092-411-5511(代)



Photo: Vitz 1.0F オプション装着車

活躍する 佐賀県人 たち

福岡市理容連絡協議会

技能功労賞

古川 寿寛さん

ごとに両立させた勤勉努力の人であります。

その間、氏の天性の才能と努力は県大会での数々の優勝をはたされるなど実力の人へ

と着実に実を結んで参りました。都会に出るの一念で

博多の現在地に若干二十四才で念願の理容フルカワを開業、経営者としてのスタートも切りました。現在ではアートヘアサロンフルカワ本店（理容）と娘ムコさんの店、業績も着々と伸び、現在は五店舗、ルネサンス（美容）十人、二十五名の弟子の育成にも当たっておられます。

ふるさとと市長



唐津市
坂井 俊之市長

「新唐津市の まちづくりに取り組む」

平成十七年一月一日合併により誕生した、新唐津市の地域の個性を活かしたまちづくりへの取り組みについてお伝えします。

○「地域の宝」を磨く
唐津には、地域ごとに個性に恵まれた自然があります。背振・天山山系の山々の緑、棚田や田園風景、雄大な流れを見せる松浦川水系、万葉の薫り漂う玉島川、中国大陸へとつながる唐津の海。それらは農畜産物を育む大地であり、豊かで新鮮な海の幸をもたらす食の宝庫でもあるのです。こうした自然、唐津を育んできた歴史、唐津焼や祭りなど多彩な文化が地域の宝です。宝には唐津くんちや呼子の「いか」など全国ブランドのものもあります。これらの宝

に更に磨きをかけて、今後のまちづくり、産業や観光の振興に活かしていく考えです。

○「民間のノウハウ」による観光の振興
地域産業の活性化策としての観光の振興について、実際に「地域再生（観光振興）マネージャー」による取り組みを始めました。

民間企業から具体的、実務的なノウハウの支援を受けて、新しい観光ルートの創出、地域の資源・素材の発掘、情報発信力の強化、観光客への新たな向上、人材の育成を行うものです。

今度、お越しいただいたときに「唐津は良くなったね」と思っていただけの観光唐津を目指し、まちづくりを進めていきます

ふるさと紹介

唐津市

【福岡からのアクセス】

JR博多駅からは、福岡市営地下鉄・筑肥線で唐津駅まで八十分。車では、西九州自動車道を経て約一時間。一日三十二往復の直行バスもあります。

【産業・特産物】

農業、漁業は本市の基幹産業です。農作物では、ハウスみかん全国一位、いちご二位、清見（みかん）二位、温州みかん四位、葉たばこ五位、デコポン（みかん）六位、肉用牛七位の出荷額を誇ります。呼子の「いか」をはじめとするアジ、サザエ、ウニなど玄界灘の海産物、玉島川や厳木川のアユ、ツガニなど川魚類は、特産物として観光客に根強い人気があります。フルーツと海産物・川魚は、本市の人気の特産品です。

また、唐津焼は、市内に数多くの窯元が点在しており、窯元めぐりで自分だけの一品を見つける楽しさも格別です。

【観光・イベント】



肥前町大浦の棚田

日本三大松原の一つ「虹の松原」、沈み行く夕日が美しい鎮西町の波戸岬、日本の棚田百選に選ばれた相知町蔵野と肥前町大浦の棚田、波静かな飯屋湾に浮かぶ肥前町のいろは島などは、自然と触れ合えるいやしの空間です。相知町見帰りの滝のあじさ

い、肥前町ぼたん緑の丘のぼたん、しゃくやく、北波多村の志気のしゃくなげは、季節ごとに地域を彩ります。このほか鎮西町の名護屋城跡、呼子をはじめとする朝市など観光スポットが随所に。イベントは、唐津くんち、浜崎祇園、呼子大綱引、棚田ウォーキング、新茶まつり、岸岳炎まつり、あゆまつり、唐津湾イカダ大会、虹ノ松原ボードセーリング大会と年間を通して盛りだくさんです。

11月霜月November

第1日曜日 千代田町ふな釣り大会(千代田町)
上旬 シチメンソウ紅葉見頃(東と賀海岸)
上旬 シチメンソウまつり(東と賀町)
上旬 神崎町民文化祭(神崎町)
上旬 文化健康福祉まつり(千代田町)
上旬 三田川町文化祭(三田川町)
上旬 上峰町ふるさとふれあい祭り(上峰町)
上旬 牛津町産業まつり西の浪花の復活祭(牛津町)(未定)
上旬 住吉神社祭(厳木町)
上旬 みんなで走ろうマラソン大会(厳木町)
上旬 唐津焼発祥の地「岸岳炎まつり」(北波多村)
上旬 北波多ふれあいフェスタ(北波多村)
上旬 陶都有田ロードレース大会
上旬 べんじゃらまつり(有田町)
上旬 秋の有田で陶芸体験(有田町)
上旬 たらふるさと祭(太良町)
第2土曜日 石室猪ノ子祭大綱引き(鎮西町)
12~13日 風のふるさとまつり(厳木町)
13日 風のふるさと駅伝大会(厳木町)
第2土・日曜日 北方町産業まつり(北方町)
第2土・日曜日 肥前町産業文化祭(肥前町)
第2日曜日 川副町フナ釣り大会(川副町)
15日 お日待ち(鹿島市、藤津郡、杵島郡有明町)
15~23日 九年庵一般公開(神崎町)
第3土・日曜日 子どもまつり(神崎町)
20日 ぼた山秋祭(大町町)
15日以後の近い日曜日 石場奉納相撲(有田町)
第3日曜日 東と賀町干潟ロードレース大会(東と賀町)
21日 大町・長崎街道かこき競争(大町町)
中旬 長崎街道まつり(鳥栖市)
中旬 森林の里文化フェスティバル(脊振村)
中旬 ちょっと遊びに来んね米んね祭(相知町)
中旬 玄海町産業文化祭(玄海町)
中旬 鎮西町産業祭(鎮西町)
中旬 呼子町文化祭(呼子町)
中旬 北波多ロードレース大会(北波多村)
中旬 山内町産業まつり・鎮守の祭(山内町)
中旬 志田焼の里博物館秋の陶芸まつり(塩田町)
中旬~下旬 大興善寺もみじ見頃(基山町)
22日 にげもち(西有田町下本村)
23日 若木町湖水まつり(武雄市)
23日 久池井浮立(大和町)
23日 玄海町10キロロードレース大会(玄海町)
30日 お灯夜(東脊振村瀬本地区)
下旬 吉野ヶ里炎祭り(三田川町)
下旬 民陶火まつり(武雄市黒牟田)
下旬 鎮西町健康・文化祭(鎮西町)
下旬 走ろう歩こう大会(呼子町)
下旬~12月上旬 湯のまち武雄の物産まつり(武雄市)

12月師走December

1日 山ノ寺まつり(伊万里市)
初卯の日前夜 取り追い祭り(伊万里市二里町)
第1日曜日 伊万里市民音楽祭(伊万里市)
第1日曜日 きやまロードレース大会(基山町)
第1日曜日 相知ロードレース大会(相知町)
初旬 志田焼の里博物館ランブシェード(塩田町)
上旬の日曜日 田代太田古墳の一般公開(鳥栖市)
7日 佐野祭(川副町)
7~8日 鹿島市特産品まつり(鹿島市)
8日 お火たき(鹿島市祐徳神社)
第2日曜日 ふ・れ・あ・いフェスタ(基山町)
2番ひつじの日前夜 お火たき(塩田町八天神社)
20日 山の神祭(東脊振村永山)
中旬 日の隈ロードレース大会(神崎町)
中旬 収穫祭(川副町農業学校)
中旬 ぼたんと緑の丘クロスカントリー大会(肥前町)
26日 お火たき(有明町稲佐神社)
29日 青空市(鳥栖市)
31日 ブリ祭(佐賀市佐嘉神社)
31日 除夜の鐘(東脊振村修学院)
31日 夜なべ会(脊振村久保山キャンプ場)
31日 多久聖廟お火たき(多久市)
下旬 夫婦岩ライトアップ(山内町)

※行事の日程等は変更があります。
※市町村合併によって、中止される行事等もありますので当該市町村へ確認してください。

10月神無月October

10~12日 日豪さん(佐賀市松原神社)
上旬 松枝神社秋祭(川副町)
上旬 産業まつり(七山村)
上旬 入野神社御神幸祭(肥前町)
上旬 嬉野温泉湯どうふフェスタ(嬉野町)
12日 高志狂言(千代田町高志)
12~14日 五の宮神社秋祭(鹿島市)
16日 有田くんち(有田町)
16日 八幡神社の御幸祭(玄海町)
17日 有田皿山まつり(有田町)
第3土・日曜日とその前日 相知くんち(相知町)
15日に近い日曜日 村田浮立(鳥栖市村田町村田八幡宮)
第3日曜日 市民健康福祉まつり(鳥栖市)
第3日曜日 孔子祭(多久聖廟祭菜)(多久市)
第3日曜日 海童神社秋祭(川副町)
第3日曜日 香椎神社秋祭(久保田町)
18~19日 白龍神社の田楽(佐賀市)
19日 八幡神社秋祭(牛津町)
19日 値賀神社秋祭(玄海町)
19日 くんち(北方町、武雄市潮見神社、有明町稲佐神社、芦刈町乙宮神社、福富町福富神社、白石町妻山神社、六角神社、大町町八幡神社、江北町)
20日に近い日曜日 四阿屋神社の御田舞(鳥栖市蔵上町老松神社)
20日に近い日曜日 宇佐の宮浮立、西の宮浮立、矢俣の宮浮立(三根町内)
初旬~中旬 古湯鉦浮立・鎌原天衝舞浮立・杉山天衝舞浮立・須田鉦浮立(富士町)
中旬 金立公園コスモス祭(佐賀市)
中旬 新北神社秋祭・三重獅子舞・太田神社秋祭・太田浮立(諸富町)
中旬 平野浮立、池上浮立、楢田浮立(大和町)
中旬 市川天衝舞浮立(富士町諏訪神社秋祭)
中旬 コスモスまつり(神崎町)
中旬 くんち(小城町天山神社)
中旬 クロスカントリー大会(浜玉町)
中旬 星賀八幡神社御神幸祭(肥前町)
中旬 豊公祭(鎮西町広沢寺)
22~23日 武雄温泉秋まつり・流鏝馬(武雄市武雄神社)
22~24日 伊万里トンテントン祭(伊万里市)
25日に近い土・日曜日 米多浮立(上峰町老松神社)
第4日曜日 藤木獅子舞(鳥栖市藤木町宝満神社)
第4日曜日 ムツゴロウロードレース大会(芦刈町)
29日 くんち「流鏝馬」(山内町黒髪神社)
30日 三島神社くんち(玄海町)
30日 櫛田とっこ積みフェスティバルin西有田(西有田町)
30日~11月5日 菊花展(川副町)
下旬 相模部屋まつり(鳥栖市)
下旬 多々まつり(多久市)
下旬 グラウンドゴルフ大会in巨石パーク(大和町)
下旬 富士町ふれあい祭り(富士町)
下旬 田舎と都市のふれあい祭(三瀬村)
下旬 三瀬「ざっといかにんばい」林道マラソン大会(三瀬村)
下旬~11月上旬 佐賀インターナショナルバルーンフェスタ(佐賀市)
下旬~11月上旬 生涯学習フェア(西有田町)
下旬~1月中旬 サガ・ライトファンタジー(佐賀市)
最終土・日曜日 嬉野温泉秋まつり(嬉野町)

11月霜月November

1日 葦筒神社秋まつり(嬉野町)
1~2日 三瀬神社秋まつり(鹿島市)
1~3日 基山町文化祭(基山町)
1~5日 第22回茶わん供養 有田のちゃん祭り(有田町)
1~5日 鍋島藩家秋まつり(伊万里市)
2~3日 琴路神社秋祭(鹿島市)
2~3日 丹生神社くんち(塩田町)
2~4日 唐津くんち(唐津市)
3日 くんち(佐賀市堀江神社、塩田町八幡宮、志田神社、味島神社)
3日 探燈大護摩供(脊振村脊振神社)
3日 東脊振村ふる里まつり・文化祭(東脊振村)
3日 三日月町ふるさとふれあい祭(三日月町)
3日 豊玉姫神社例祭(嬉野町)
初旬 神崎町民音楽の集い(神崎町)
初旬 辰まつり(嬉野町)
3日前後の一週間 鳥栖市文化祭(鳥栖市)
第1土・日曜日 ふるさと茂安祭(北茂安町)
第1日曜日 佐賀県グランドゴルフ選手権大会(鹿島市)

郷土の歳時記

8月葉月August

13日 盆綱引き(東脊振村下石動)
13~14日 虎まわし(伊万里市大川町)
13~15日 みたま祭(佐賀市護国神社)
13~16日 盆・盆市・盆踊り(県内各地)
14日 もっこ踊り(伊万里市黒川町)
14日 納涼まつりく盆踊り・花火大会(大町町)
15日 精霊流し(佐賀市、久保田町、芦刈町、大町町、江北町)
15日 脊振村わんぱくまつり(脊振村)
15日 海中綱引き(銀西町波戸港)
15~16日 多久山笠(多久市)
16日 えんま祭(唐津市浄泰寺)
16日 内砥川大盆綱引き(牛津町)
16日 むらの夏まつり(七山村)
16日 納涼まつり(厳木町)
16日 盆踊り大会(北方町)
16日 福富町盆おどり(福富町)
16日 塩田町夏まつり(塩田町)
18日 十八夜祭(西有田町大木宿)
中旬 きたしげやす夏まつり(北茂安町)
中旬 梧竹まつり(小城町)
中旬 国際漂流滝登りinななやま(七山村)
中旬~9月下旬 観光農園(伊万里市)
24日 宿の地蔵まつり(伊万里市大川町)
25日 下石動天満宮奉納相撲(東脊振村)
25日 子供浮立大会・湖壺観音祭(福富町)
第4日曜日 お不動さんまつり・夏まつり(北方町大聖寺)
31日 二百十日祈願(鹿島市内)

9月長月September

1日 愛宕神社風まつり(牛津町)
上旬 かけ参り(有明町)
上旬 リバーフェスタin塩田(塩田町)
第2日曜日 母ヶ浦の面浮立(鹿島市)
第2日曜日 音成の面浮立(鹿島市)
第2日曜日 太良嶽神社秋祭(太良町)
12日に近い日曜日 江見沖神事(三根町)
11・23日 広瀬浮立(厳木町天山神社)
15日 放生会(北茂安町千栗八幡宮)
18日 星領子供浮立(厳木町)
敬老の日の前日 行列浮立(北茂安町)
19日 天山祈念碑祭(多久市・富士町・小城町・厳木町・相知町)
19日 八幡神社彼岸燈夜(牛津町)
中旬 唐津焼展(唐津市)
中旬 産業祭(諸富町)
中旬 古湯映画祭(富士町)
中旬 彼岸花見頃(小城町江里山)
中旬 玉島川ロマンと味の集い(浜玉町)
中旬~10月下旬 SARIコスモス遊園(相知町)
21日 白木孔子像祭(江北町)
22日 泥もちつき(太良町)
23日 志賀神社秋祭(川副町)
23日 天川浮立(厳木町)
23日 鳥越浮立(厳木町)
23日 行列浮立(中原町)
23日を前後に5日間 白石焼陶器まつり(北茂安町白石神社周辺)
秋分の日 高瀬・宇土手・中野の荒踊り(武雄市)
秋分の日 袴野の面浮立(武雄市)
秋分の日 御神幸祭(基山町荒穂神社)
秋分の日 山内浮立(山内町)
24日 旗おろし神事奉納相撲大会(中原町)
27日~29日 大町ソウケ市(大町町本町)
下旬 虹の松原サーチ&ウオーキング(唐津市)
下旬 名月パンコまつり(武雄市)
下旬 納所住吉神社御神幸祭(肥前町)
下旬 観月茶会(鎮西町茶苑海月)

10月神無月

1日 八朔祭(有明町海童神社)
旧暦8月25日 鳥巢天衝舞浮立(浜玉町)
旧暦8月25日 大屋敷浮立(七山村)
8~9日 中島山笠祭(厳木町)
第2日曜日 府招浮立(伊万里市南淡多町)

7月文月July

1日 イマリンビーチ海開き(伊万里市)
1日 作礼山山開き(厳木町)
1日 アユ解禁(厳木川)
3日 全国田植大会(西有田町)
9日~10月11日 眉山キャンプ場開き(武雄市)
初旬 海開き
13日 諸田賢順をしのぶ会(多久市)
13日 八坂神社夏祭(白石町)
13~15日 祇園祭(鹿島市松岡神社)
15日 旗あげ神事(中原町綾部神社)
15日 大川内山キャンプ場開き(伊万里市)
19日 値賀神社輪くぐり(玄海町)
海の日 唐津市民花火大会(唐津市西の浜)
海の日 海のカニバルinからつ(唐津市)
中旬 鬼ノ鼻山キャンプ場開き(多久市)
中旬 先人陶工感謝祭有田夏祭り(有田地区歴史と文化の森公園)
中旬 呼子町イカまつり(呼子町)
中旬~8月上旬 からつ土曜夜市(唐津市)
更休みに入って最初の土・日曜日 鳥栖山笠(鳥栖市本町八坂神社)
浜崎祇園祭(浜玉町諏訪神社)
第4土~8月第1土曜日 土曜風鈴夜市(嬉野町)
第4土・日曜日 山挽祇園(小城町須賀神社)
23日 砂原 二十三夜祭(多久市)
24日 きゅうらぎ川あゆまつり(厳木町)
28日 大日の皮浮立(武雄市)
土用の丑の日 滝みそぎ(小城町清水宝地院)
29~30日 夏越祭(呼子町田島神社)
旧6月14~15日(予定) 小友祇園祭(呼子町小友の海を渡る山笠)
旧6月14~15日 小川島祇園祭(呼子町)
最終土曜日 太良町納涼夏まつり(太良町)
最終日曜日 唐津湾イカダ大会(唐津市)
最終日曜日 まつり鳥栖(鳥栖市)
下旬 九州花火大会(唐津市松浦川河口)
下旬 夏の夜のメルヘン(諸富町)
下旬 長崎街道かんぎき宿場祭り(神崎町)
下旬 納涼花火大会(浜玉町)
下旬 ふるさと夏まつり・花火大会(北波多村)
下旬 徳須恵祇園祭(北波多村)
下旬 増田神社夏祭(肥前町)
下旬 いろは島フェスタ・シーカヤック大会(肥前町)
下旬 玄海町花火大会(玄海町)
下旬 殿ノ浦弁財天祭(呼子町)
下旬 竹崎カニと温泉まつり(太良町)
下旬 カブトガニの産卵を観る会(伊万里市)
下旬 きのくに祭り(基山町)

8月葉月August

1日 祐徳神社夏祭(鹿島市)
1日 千葉神社名越祭(北茂安町)
第1日曜日 花火大会灯籠流し(大和町川上峽)
6日 納涼花火大会(西有田町)
第1日曜日 からつ海上運動会(唐津市)
第1日曜日 北波多村環境フェスタ(北波多村)
旧6月19日 沖ノ島まいり(有明海沿岸)
旧6月19日 ムツゴロウ王国夏まつり(芦刈町)
7~8日 鹿島おどり(鹿島市)
10日 水光呼子港まつり(呼子町)
10日 うれしカーニバル(嬉野町)
上旬 栄の国まつり(佐賀市)
上旬 ひまわり祭(佐賀市)
上旬 灯籠まつり(武雄市)
上旬 どっちゃん祭り(伊万里市)
上旬 堀デーちよだ(千代田町)
上旬 盆おどり大会(三田川町)
上旬 納涼夏まつり(東脊振村)
上旬 上峰町サマーフェスタ(上峰町)
上旬 ムーンファンタジアin三日月町(三日月町)
上旬 わっしょい津の里夏まつり(牛津町)(未定)
上旬 黒髪里 ふれあいまつり(山内町)
11日 嬉野温泉夏まつり(嬉野町)

新会員福岡の地にて

武藤 哲也さん



歴史ある福岡県人会に入会が出来ました事に、感謝致すと共に会を通じて、同郷の皆様と新しい出会いができました事を嬉しく思います。

唐津市より福岡の地に営業所移転新設に伴い、五年ぶりに魅力ある福岡の地で仕事に従事出来る充実感と、いろいろな出会いに期待感、又福岡都市圏のスピードの早さに戸惑いを感じながらも建設業を通じて、佐賀・福岡の経済活性化に少しでもかかわれたらと思っております。観光地唐津と大都市福岡は以前より親近感があり違和感なく密接に交流が成されていたわけですが、

昨今の青少年問題に思う

堀 宏行さん



治安がよいというのが日本社会のよさのひとつであったのに、最近では、もうひと昔前の話なのかとさび

西九州自動車道の整備に伴いより近くなり唐津の心癒される自然の美しさと食材の豊富な地がより交流され、大都市福岡のスピード有る経済リズムから佐賀の地で心癒されてはいるが、どうか。建設業八十年の歴史の中で築き上げた技術力と、現代社会の流れに対応できるノウハウをしっかりと提供できるように福岡県人会の皆様のご指導宜しくお願い致します。

唐津市土建工業(株) 福岡営業所 所長

毎日が日曜日

園田 一弘さん



昭和三十五年に高校を卒業。大阪の製薬会社に就職し、東京、名古屋を転勤になり昭和四十六年五月に福岡転勤四十数年勤めて平成十五年二月に定年退職、仕事での思い出は両手にバッグを持って厳冬の北海道へ青函連絡船に乗船しての出張が一番深い思い出に残っています。県人会には代表理事の沢村様の紹介で入会。年二回の総会時に皆様との情報交換ができるのが楽しみです。退職後はハローワークに職探しにいきましたが、六十才以上では、パソコンでの返答は「希望の職種なし」の文字。仕事が無ければ、体作りでもと同級生と月3回のゴルフをリフレッシュを兼ねて楽しんでいきます。世の中には暗いニュースも

新会員あいさつ

汐待 耐三さん



先日の総会時に入会しました、江北町出身で、白石高を昭和四一年に卒業しています。職業は清涼飲料水の自動販売機を会社、工場、県市の施設等へ設置させて頂き、運営している日東ペンディング西日本(株)へ勤めています。会員皆様の

ありますが、私は社会・家族に迷惑をかけることなく元気で老後を過ごしていくつもりです。今年の献血は薬服用中のために不採血となりました。地域安全パトロールは続行中日一日を大事に過ごしている今日この頃です。鳥栖市出身

号
TEL・FAX〇九二一八
六六〇四五七九

事務局より

平成十七年度総会のビデオテープが有ります。必要の方は事務局までお申し込み下さい。
(千円プラス送料です。)

会員の作品を
お待ちしております

「会報むつごろ」の紙面を通じて、相互交流を深めましょう。
創作、随想、釣り自慢、レジャー紀行文、短歌、俳句、子供たちの作品、サークルの発表会―なんでも歓迎しています。

絵画、書、造型作品などの場合は写真をお送りください。

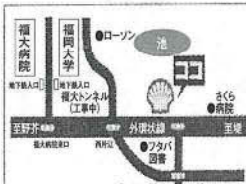
おまちしています。

投稿作品には、テーマ、住所、氏名・年齢・職業(学校・学年)出身地を記入してください。

会社施設等への縁が出来ましたら幸いです。

このごろの私は定年迄の少ない時間を永い間お世話に成ったお客様と会社へ感謝し、迷惑をかける事なく最後の踏ん張りをする、家庭内では外に出ていた息子夫婦が夢(オーストラリアメルボルン永住計画)を実現させるべく、息子は現在の仕事を辞め、住込期間工務めをし、お金をためる為に嫁さんを預かってくれとの事で家内と二人でぶつぷつと文句を言いながらも娘が増える(我家は息子二人)と言う事で楽しみながらの部屋の片付けの毎日。特に家内は甘い、クーラーが無かった我家に嫁さんの部屋ヘクーラーをと、クーラーを買込み、工事代節約でお父さんが取付と私が取付工事する始末。それでも息子夫婦の夢が実現したら私もオーストラリアメルボルンに移住するのはと。(日東ペンディング西日本株式会社 福岡支店 支店長)

来たる7月29日、城南区片江福岡大学そばにセルフ片江SSがオープンします。すっごくデカイSSですので迫力満点です！ぜひ一度足をお運び下さい！！



昭和商事石油株式会社
巨大トンネルそばの大きなセルフマーク

セルフ片江
サービスステーション

福岡市城南区片江5丁目50-1 tel.092-866-5110

「県民だより」全国二位

平成十七年全国広報コンクール（社団法人日本広報協会主催）で、県が発行する「県民だより」が都道府県・政令指定都市の部で特選につき第一席に入選した。



若いころを思い出しながら
合唱を楽しむ来場者

【歴史民俗館で「うたごえ喫茶」】
来場者全員が合唱を楽しむ「うたごえ喫茶」が十九日、佐賀市の歴史民俗館であった。県内外の歴史民俗愛好家など約六十人が集まり、合唱の練習や演奏を行った。この日は、県民だより（中嶋善次郎代表）が年三回開いており、今年で五年目。歌うことを楽しむ昔懐かしいイベントとして定着してきた。

モノクロ写真展「九州の蒸気機関車」

白煙を上げて疾走するD51、旧佐賀線の昇降橋を渡る貨物列車。小城市の新原和俊さん（五十二）が、鉄道少年の九人が写真集「九州の蒸気機関車」（海鳥社）を出版した。昭和四十年



全国広報コンクールで一席に
選ばれた「県民だより」

一九九七年の二席、〇一年の四席を上回る最高賞で、タイトルや写真、グラフィックなどを用いた読みやすい紙面構成になっていると評価を受けた。全国から四十六点の応募があり、県が進めるユニバーサルデザイン（UD）を特集した昨年九月号を出品した。審査では、食器や住宅でUD化に取り組み有田焼の窯元や、大工・工務店集団などを取り上げ、見出しや写真も使い分けてやすくと評された。



「九州の蒸気機関車」（左）と
中国・四国・近畿編に収録した
機関車の写真

代の迫力あるモノクロ写真約二百点を収録。八月に九州最後のSL「あそBOY」が姿を消すこともあり、歴史を伝える一冊になりそう。九人は高校時代に鉄道写真クラブを結成し、四国や近畿へも遠征。昨年、三十五年ぶりの再会写真集製作が持ち上がり、再会「鉄道少年探偵団」の名で出版する運びになった。

好調サガンでブランド効果

サッカーJ2サガン鳥栖の応援シールを付けたレトルトカレーが、県内と久留米市で発売された。シールは公式戦チケットの応募券にもなり、集客、売り上げ両面での相乗効果を狙う。



「がんばれ！SAGANTOSU」の
シールをはったカレーのパッケージ

経営問題で揺れ、マイナスイメージが広がる中、サガンがブランドになりつつある。サガン鳥栖の運営会社「サガンドリムス」は、提携したのが、飲食料品の扱う「UCC上島珈琲佐賀営業所」（湯浅裕彰所長、佐賀市）。カレー三食分が入った箱に「がんばれ！SAGANTOSU」のシールを張って販売する。

空車タクシー通学路巡回

鹿島市高津原の再耕庵タクシー（今浪加寿栄社長）は、児童の下校時間に合わせ、勤務時間外に巡回する空車タクシーで通学路を巡回する。県内のタクシー業者が初めての取り組みで、子どもの安全安心をサポーターする。全国的に子どもが犯罪被害を受ける事件が多発し、「自分たちでできることはないか」と思いついた。同市中心部の鹿島小、明倫小の二校で、「通学路巡回タクシー」が一台ずつ走る。



1日から通学路の巡回ボランティア
を始める再耕庵タクシーの
運転手たち

原則は午後三時半から同五時まで。学校と相談して設定したコースを低速で二周し、下校時の子どもを見守る。不審者の発見など異常時には、タクシー無線を通じて警察に通報する。事務職を含む社員七十四人全員で行う。同社の中村雄二総務部長（五十七）は「市内でも声かけや子どもが追いかかれたと地域に恩返しできればと思う」と話している。

記事・写真（佐賀新聞社提供）

愛犬ネロと世界挑戦

佐賀市の犬の訓練士藤田孝文さん（四〇）が、愛犬ネロ（二歳、ジャーマンシェパード）とともに、九月にオランダで開かれる作業犬訓練の世界大会に出場する。藤田さんとネロは息もぴったりで、上位進出を目指している。藤田さんとネロは、四月に千葉県野田市で開かれた国内大会「第十一回2005 FCI I P O競技大会」（ジャパンケネルクラブ主催）に参加。二十三組が出場する中、初挑戦で五位入賞を果たした。



世界大会に向け訓練に励む
藤田孝文さんとネロ

競技は「足跡追及」「服従」「防衛」の三部門で、犬の勇敢さや飼い主への従順さ、冷静な判断力などが求められる。根気よく途中であきらめず、根気よく教えることが大事」と藤田さん。自宅での毎日の訓練をはじめ、週二回は筑後川河川敷などに足を運んでいる。世界大会は例年、二十数カ国から百頭近くが出場して行われている。藤田さんは「少しでも上位に進みたい」と意欲を見せるが、「犬と一緒に練習しているだけで楽しい」と話している。

日向木挽唄・山田さん念願

第十九回日向木挽唄（ひゅうがきぎうた）全国大会が宮崎県日向市で行われ、山内町の陶芸家山田秋男さん（七〇）が、男性美少年の部で優勝した。昔ながらの風情が残るこの唄が、ききで民謡を始めた。ぜひ優勝したかった」と挑戦七度目の念願がかなった、大喜びだ。



日向木挽唄全国大会で念願の
優勝を果たした山田秋男さん

大会は、男女年齢別の六部門で実施。六十七歳以上の実寿年には、九州をはじめ全国各地から七十七人が出場した。山田さんは初めて予選を突破し、決勝は「山奥で一人木を切る木挽男」になりきって歌ったという。毎朝、近くのダムで湖面を相手にした練習が実り、山田さんは今年に入り佐賀の民謡まつり、熊本民謡「田原坂」全国大会、そして今住高原の唄日本一に挑みたい」と張り切っている。

カブトムシ全国へ

太良町大浦の心身障害者授産施設佐賀西部コロー（村井公道理事）は、カブトムシの出荷が始まった。八月上旬までに約一万匹を出荷し、直営店や県内外のイベントで販売、郵便局のゆうパックでの発送も行う。

同施設が開設した一九八三年からの取り組みで、今年は七人の昆虫班がビニールハウス六棟で育てた。村井理事長（六七）は「盛夏の熱射が強く、幼虫のふ化がでず、数はいつもの年の半分以下」という。体長は雄七センチ、雌四センチ前後と大きく育っている。



ゆうパック用の出荷で、虫ご
に仕分けられるカブトムシ

白石町の有明郵便局が取り扱うゆうパックでは、雌雄二匹ずつとエサの昆虫ゼリーを虫かごに詰めたセットで二千二百円。ゆうパックのほか、白石作業所「葉草の里」でも販売する。同施設はカブトムシのほか、クワガタは年間を通して出荷している。年間売り上げは計約六百万円で、利用者の賃金に充てられている。問い合わせは同施設、電話0954（68）3211

干潟で運動会笑顔光る

鹿島市の七浦小学校（植松直樹校長、百九十九人）は、同市の七浦海岸スポーツ公園で「第五回がたつ子七リッパ公園」を開いた。同小だけにしかない干潟の運動会に全校児童の笑顔が光った。親子湯スキー競争や宝探しなど十種目にチャレンジャーした。男

女対抗の「むつごろうどんのお通りだい」は、全校児童で列をつくり、シャチの形をした浮き輪を手渡しするタイムレース。浮き輪は徐々に濁土で汚れ、ムツゴロウに変身していった。



ムツゴロウの浮き輪を運ぶ
全校児童

焼酎専用グラス開発

昨年、究極のラーメン鉢を発売して人気を集めた有田焼の若手陶芸家たちが、新たに焼酎専用グラス「香酒盃（かうしゅはい）」を共同開発した。福岡市・天神の商業施設イムズの地下二階に二カ月限定で出店して、「焼酎専用グラスの定番品に育てたい」と張り切っている。究極のラーメン鉢を開発したのは、の中心を担った窯元など八社でつくるグループ。県内の焼酎メーカーの協力を受けて「焼酎の香りと味わいを楽しむための器」をテーマに一年がかりで完成させた。グラスは高さ九センチ、直径七・五センチ。焼酎パーなどが



「香酒盃」には有田伝統の
染付から現代風の絵柄まで
約100種類がある



焼酎専用グラス「香酒盃」を開発
したメンバー

ロック用に使った球状の水がすっぽり入る大きさ。お酒の香りが器の縁に沿って立ち上るように緩やかなカーブをもたせた。底は三つ足の高台とし、水滴でコースターがつかないよう工夫している。

記事・写真（佐賀新聞社提供）

福岡市佐賀県人会 最近の入会者名簿

氏 名	郵便番号	住 所 (自宅)	電話番号	職業・勤務先	出身地
岩 瀬 慶一郎				大正測量設計(株) 代表取締役	北方町
迎 和 男				日本国土開発(株)九州支店 営業部長	佐賀市
酒 見 武 教				ブルデンシャル生命保険	鹿島市
江里口 宗 男					小城市
香 月 徳 生				(株)企業人事調査会	中原市
倉 津 とみ子					佐賀市
汐 待 耐 三				日東ペンディング(株)	江北町
武 下 正 文				ニッタン(株)	佐賀市
岩 本 龍 雄					
今 村 晃					鳥栖市

佐賀県福岡情報センターだより

佐賀県福岡情報センター
福岡市中央区天神1丁目7番11号
イムズ7F
TEL092-733-2033
FAX092-731-5977

E-mail: saga3inf@plum.ocn.ne.jp
HP: http://www6.ocn.ne.jp/~saga3info/

第2回「大川内山 風鈴まつり」

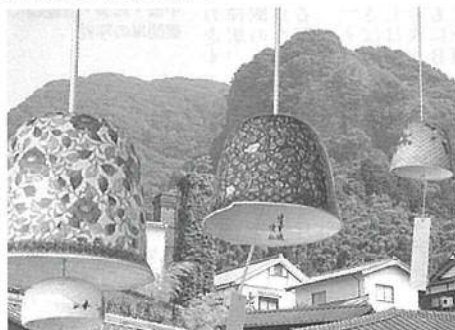
日本で初めて磁器が生まれたのは、江戸時代初頭、現在の佐賀県有田町でした。この日本で唯一の磁器生産地を持った鍋島藩は、1675年藩窯を有田から伊万里の大川内山に移し、明治までの200年もの間、厳重な監視下のもと將軍家への献上品や諸大名への贈答品を製造してきました。

現在では、迫る岩山が秘窯ムードを醸しだす中、32軒の窯元が軒を連ね作陶しています。年2回、春と秋に開かれる窯元市は、焼物ファンの方ならもうおなじみかもしれませんが、夏の「風鈴まつり」をご存知ですか？

閑所にある「めおとしの塔」の風鈴の音色は、日本の音百選にも選ばれていますが、昨年自然と焼物の音をテーマに、試験的に「風鈴まつり」を行ったところ、テレビにもとりあげられ、九州一円より多くの方が訪れました。

今年も昨年に引き続き、6月20日から8月31日まで「風鈴まつり」が開催されています。

各窯元の軒先には、色鍋島や鍋島染付、鍋島青磁の20センチもの大きな風鈴が飾られ、山あいの陶里に涼やかな音色が響き渡ります。



○風鈴手作り体験(伊万里・有田焼伝統産業会館)
期間中1,000円で風鈴の絵付け体験ができます。

夏の思い出に、オリジナルの伊万里焼風鈴を作ってみてはいかがでしょう。

このほか、鉢を指で弾いて音を鳴らす「鳴り茶碗に挑戦」のコーナーや、伊万里焼の器での食事が楽しめるなど、焼物と身近に触れ合うことのできるお祭りとなっています。ぜひ一度お越しください。

問い合わせは、伊万里鍋島焼協同組合 0955-23-7293

アクセス

JR利用

筑肥線・MR松浦鉄道伊万里駅から西肥バス大川内山行き乗車。バス停大川内山下車、徒歩1分。タクシー利用で10分

自家用車利用

長崎自動車道武雄北方ICから車で30分

会報むつごろ

平成17年7月31日発行
福岡市佐賀県人会
(発行責任者 田中 秀男)
福岡市中央区大手門2-3-7
昭和商业石油株式会社
☎ 092-714-3111
制作 有限会社タナカ
☎ 0955-23-5214

平成十七年度総会も無事終了しました。
水間理事のご協力により、写真も多くとり入れ総会の雰囲気をもつごろの紙面に見事に再録していただきました。
毎年懇親会と合わせてのお骨折り感謝しております。次は広報担当の理事で我々と思わん方で取材記録を期待します。
活躍する佐賀県人たちの古川寿寛さん、長年のご研鑽の表彰、心からお祝い申し上げます。
この様な喜びの記事など、どしどし事務局までお知らせ下さい。県人会の誇りとして共に喜び合いたいと思います。そして会員皆様の「心のつながり」を深めるために役立ちたいと願っています。(T)

編集デスク